

先導的<sub>な</sub>大学改革推進委託事業

---

# 現行の<sub>カリキュラム</sub>と新<sub>カリキュラム</sub>のたたき台

---

学校経営コース

平成25年11月23日（土）

兵庫教育大学大学院学校経営コース

# 1. 学校経営コースでの学びの概要

## 1 本コースのミッション・ステートメント

### ●ミッション

- (1) 兵庫教育大学教職大学院学校経営コースは、学生に対して、学校や教育委員会で活用しうる学校経営や教育行政の高度な専門性を提供することで、学校経営や教育行政の刷新を支援するとともに、学生の充実した教職キャリアの実現に寄与する。【教育委員会・学校・学生に対する使命】
- (2) 力量のある現職教員が集まる学校経営コースは、「理論を実践の統合」を図り、教員・学生の優れたチームワークにより、教育の諸活動における戦略的突出を図ることで、兵庫教育大学活性化の牽引者となる。【国立大学法人兵庫教育大学に対する使命】
- (3) 全国唯一、学校経営に特化した学校経営コースは、提供するカリキュラムや日々の授業、相互学習、個別指導、自学自習等のあらゆる場面での学びを充実させ、全国の教職大学院のモデルとして日本の教育の充実に貢献する。【全国の教職大学院に対する使命】

### ●重点事項

- (1) 「教員の授業力」と「学生の学習力」の向上による成果志向の学びの実現
- (2) 県民の負託を受けた現職派遣のコースとして、学校や教育行政で活用しうる学びの実現
- (3) 「教員のチームワーク」と「学生のコーホート」による学びのシナジー（相乗効果）
- (4) 学校経営や教育行政における実践的研究成果の外部への積極的な情報発信

### ●中心価値

- (1) ログス (logos)
- (2) パトス (pathos)
- (3) エトス (ethos)

## 2. 3種類の科目群と授業科目【現行】

### (1) 共通基礎科目

領 域	授 業 科 目 名	履修時期	単位	種別
教育課程の編成・実施に関する領域	特色あるカリキュラムづくりの理論と実際A	1年前期	2	必修
教科等の実践的な指導方法に関する領域	授業の指導計画と教材研究の演習A	1年前期	2	必修
	授業での学習支援と指導法に関する事例分析A	1年前期	2	必修
	授業における評価の基準作成理論と学力評価法A	1年後期	2	必修
生徒指導, 教育相談に関する領域	児童生徒の問題行動に関する事例研究A	1年前期	2	必修
	学校における心の教育の実践研究A	1年前期	2	必修
学級経営, 学校経営に関する領域	教員のための学校組織マネジメントの実践演習A	1年前期	2	必修
	児童生徒を活かす学級経営の実践演習A	1年前期	2	必修
学校教育と教員の在り方に関する領域	教員の社会的役割と自己啓発A	1年前期	2	必修
	教員のための人権教育の理論と方法A	1年後期	2	必修
その他の領域	人間的成長を促す教育の理論と実践A	1年後期	2	選択
	学校における特別支援教育への対応と方法A	1年後期	2	選択
	教員のための情報処理演習(基礎)	1年前期	2	選択
	教員のための情報処理演習(応用)	1年後期	2	選択
修 了 要 件			20単位	

### (2) 専門科目

領 域	授 業 科 目 名	履修時期	単位	種別
教育行財政・法規に関する分野	教育行財政の制度と運用	1年後期	2	必修
	教育施策の立案と評価	2年前期	2	必修
	教育法規の理論と実務演習	1年後期	2	必修
学校組織開発に関する分野	学校組織マネジメントと学校評価	1年後期	2	必修
	教職員の職能開発と研修プログラムの開発	1年前期	2	必修
学校経営実践に関する分野	開かれた学校づくりの事例と実践演習	2年前期	2	必修
	カリキュラムの開発と学校の特色づくり	1年後期	2	必修
	学校危機管理の理論と事例演習	1年前期	2	必修
フィールドワーク	学校経営・教育行政実践課題研究Ⅰ(*)	1年後期	2	必修
	学校経営・教育行政実践課題研究Ⅱ(*)	2年後期	2	必修
修 了 要 件			20単位	

\*授業登録は後期であるが、年間を通じて実施する。コース全たーで行うゼミのようなもの。

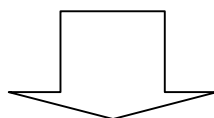
### (3) 実習科目

授 業 科 目 名	履修時期	単位	種別
学校経営専門職インターシップ	2年後期	10	選択必修
教育行政専門職インターシップ	2年後期	10	選択必修
修 了 要 件		10単位	

### 3 専門科目の新しいカリキュラム

#### (1) 現行の専門科目

領 域	授 業 科 目 名	履修時期	単位	種別
教育行財政・法規に関する分野	教育行財政の制度と運用	1年後期	2	必修
	教育施策の立案と評価	2年前期	2	必修
	教育法規の理論と実務演習	1年後期	2	必修
学校組織開発に関する分野	学校組織マネジメントと学校評価	1年後期	2	必修
	教職員の職能開発と研修プログラムの開発	1年前期	2	必修
学校経営実践に関する分野	開かれた学校づくりの事例と実践演習	2年前期	2	必修
	カリキュラムの開発と学校の特色づくり	1年後期	2	必修
	学校危機管理の理論と事例演習	1年前期	2	必修
フィールドワーク	学校経営・教育行政実践課題研究Ⅰ（＊）	1年後期	2	必修
	学校経営・教育行政実践課題研究Ⅱ（＊）	2年後期	2	必修
修 了 要 件			20単位	

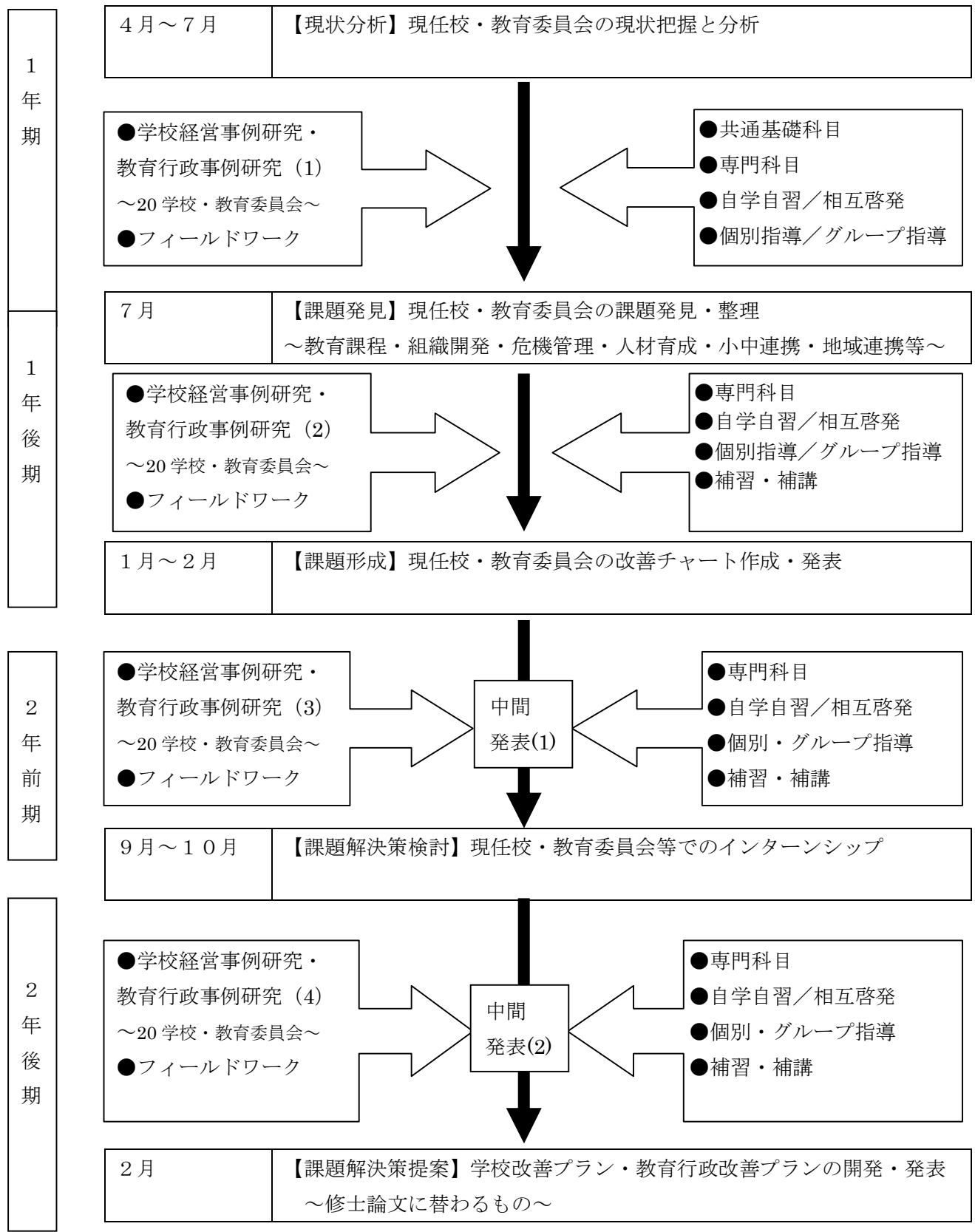


#### (2) 新しい専門科目

領 域	授 業 科 目 名	履修時期	単位	種別
教育行財政・法規に関する分野	教育行財政の制度と運用	1年後期	2	
	教育施策の立案と評価	2年前期	2	
リスクマネジメントに関する分野	教育法規の理論と実践	1年前期	2	
	学校危機管理の理論と実践	1年前期	2	
学校マネジメントに関する分野	学校組織マネジメントと学校評価	1年前期	2	
	スクールリーダーシップの理論と実践	1年後期	2	
学校の人的資源開発に関する分野	人事管理・メンタルヘルスの理論と実践	1年後期	2	
	教職員の職能開発と研修プログラムの開発	1年後期	2	
学校経営実践に関する分野	学校の地域協働の理論と実践	2年前期	2	
	カリキュラムの開発と学校の特色づくり	1年後期	2	
	学校財務・業務管理の理論と実践	2年前期	2	
フィールドワーク	教育研究調査法	1年後期	2	
	学校経営・教育行政実践課題研究Ⅰ	1年通年	4	
	学校経営・教育行政実践課題研究Ⅱ	2年通年	4	
修 了 要 件			30単位	

## 2. 学校経営コースでの学びのプロセス

### 1 課題研究を核とした3つの科目の有機的統合



## 3. 2年間の課題研究の概要

### 1. 課題研究の位置づけ

- (1) 「学校経営・教育行政実践課題研究Ⅰ」 1年通年 4単位  
「学校経営・教育行政実践課題研究Ⅱ」 2年通年 4単位
  
- (2) 「学校経営専門職（教育行政専門職）インターンシップ」 2年後期 10単位

### 2. 課題研究のねらいと目標

- (1) インターンシップの準備、連絡調整、実施、討議、自己評価、指導等。【短期的】
  
- (2) 学校改善プラン・教育行政改善プランの開発のための準備、調査、討議、指導等。【中期的】
  
- (3) 将来の学校管理職や教育委員会幹部として活躍するための資質・能力の育成。【長期的】

### 3. 課題研究の特徴

- (1) 課題研究は、3つの科目群（共通基礎科目・専門科目・実習科目）の統合を目指す。
  
- (2) 課題研究は、教員と学生が切磋琢磨し、これからの学校経営や教育行政のあり方を議論する場である。
  
- (3) 課題研究は、学校経営や教育行政運営の叡智を、自ら獲得する場である。
  
- (4) 課題研究は、P1とP2が一緒に集い、多くの情報が提供される場である。

### 4. タイムスケジュール等

- (1) 課題研究は、通年、金曜日の第3・4時限目に実施。
  
- (2) 時間は13：10から16：20であるが、その日の状況により短縮がある。
  
- (3) 場合によっては、金曜日の第3時限目と4時限目以外にも実施することがある。（フィールドワーク、公開授業等）
  
- (4) 修学指導教員による個別指導、グループ指導も並行して実施。

## 2. 課題研究の主なステップと内容

### (1) 学校事例研究・教育行政事例研究を中心とした2年間の流れ

	課題研究テーマ	課題研究の内容	課題研究の目標
1 年 前 期	学校経営事例研究・ 教育行政事例研究(1)	P2が実施した優れた学校経営事例校(教育委員会)を題材に、学校経営(教育行政)の把握を行う。	学校経営(教育行政)の全体像把握と、事例校(教育委員会)の分析・考察により、学校経営(教育行政)を構成する要素と成功要因を理解する。
	現任校の描写演習  【現任校・教育委員会】	現任校の現状を、客観的に記述(描写)し、現状と課題を提示する。いわゆる自校分析を行う。	現任校の現状を客観的に記述することで、現任校の課題や学校経営のポイントを把握する
1 年 後 期	学校経営事例研究・ 教育行政事例研究(2)	現任校・教育委員会の改善に示唆を提供してくれる優れた学校経営・教育行政を実践している学校や教育委員会対象に、学校経営・教育行政の分析を行う。	学校経営(教育行政)の情報収集から現状把握、分析考察する力量を養い、現任校(教育委員会)への適用を検討し、学校改善(教育行政改善)の手の打ちどころとストーリー化できる能力を開発する。
2 年 前 期	学校経営事例研究・ 教育行政事例研究(3)	P2が1年次に実施した学校経営(教育委員会)事例について、現状把握や分析考察を行うP1にアドバイスする。	学校経営(教育行政)事例の成功要因と課題を分析考察し、学校経営(教育行政)の勘所を理解・習得する。また、自分自身の1年間の成長を実感する。
	現任校の描写演習による事例研究	P1の現任校描写に対して、学校の現状や課題解決の方向性の分析・考察・助言を行う。	学校経営のポイントを把握する。また、1年次に学習した理論や実践との統合を図る。
2 年 後 期	インターンシップ (実習)  【現任校・教育委員会】	学校経営専門職や教育行政専門職インターンシップにより、現任校や教育委員会の現状把握と課題を再確認し、学校改善や教育行政改善にむけた具体的方策の発見・検証を行う。	現任校や教育委員会の課題に、主体的に取り組める資質・能力を育成するとともに、学校改善や教育行政改善のための課題発見・形成力を開発する。
	学校経営事例研究・ 教育行政事例研究(4)	P1が研究する優れた学校経営や教育委員会事例に対して、現状把握から分析・考察、そして今後の学校経営や教育行政の方向性を研究する。	優れた学校経営や教育行政に対する自分なりの枠組みづくりをするともに、学校や教育行政の今後の打つ手を考察する力を形成する。
	学校改善プラン・教育行政改善プラン作成  【現任校・教育委員会】	これまでの授業や演習で学んだ成果を統合し、学校改善プラン・教育行政改善プランを作成し、学校長に提案する。	学校改善プラン・教育行政改善プランに対する校長や教育委員会幹部の評価を受け、改善プランの効果性や実現可能性を検証するとともに、実施上の留意点を習得する。

(網かけ部分が、発表や実施をする学年です)

(2) インターンシップを中心とした2年間の流れ

	段階	各段階での活動	○実習先	◎学生	□指導教員・スーパーバイザー
1 年 前 期	構 想 段 階	インターンシップの概要理解 実習先への趣旨説明	◎趣旨説明		□実習先訪問による趣旨説明
1 年 後 期	準 備 段 階	インターンシップでの学習項目や注すべき課題の焦点化	◎実施のための環境整備	□個別指導	□実習先訪問による関係づくり
2 年 前 期	計 画 段 階	インターンシップの個別計画作成	□実習先訪問による趣旨説明と関係づくり（特に新任校長）		□個別計画の作成指導
			◎個別計画の打ちあわせ		◎個別計画の報告
2 年 後 期	実 施 段 階	インターンシップの実施	○メンター（校長等）からの指導		◎課題解決のための貢献
				□インターシップセミナーによる指導	
	評 価 段 階	インターンシップの報告・振り返り	◎インターンシップ記録作成・報告		○インターンシップ評価書作成・報告
				□改善プランへの経過活用検討指導	
	活 用 段 階	学校改善プラン・教育行政改善プランの作成・発表	□改善プランの指導		◎改善プランの中間報告
			◎改善プランの概要報告		
			○改善プランの発表と評価		